

MySQL Conference & Expo 2009 レポート

松信 嘉範 (MATSUNOBU Yoshinori)

Principal MySQL Consultant, Sun Microsystems

Yoshinori.Matsunobu@sun.com

MySQL Conference & Expo とは



- 年1回、米国シリコンバレー (Santa Clara) で開催される、MySQL 関連の最大のカンファレンス
- 今年は以下の日程で開催
- 4/20 : チュートリアル Day (3時間 × 2)
- 4/21-23 : セッション Day (45分 ~ 1時間 × n)
- 4/24 : Drizzle Developer Day

MySQL Conference & Expo とは



- 同時並行トラックが8つ
- 有料（日本円で約10万円強）
- 来場者は2000人強
- スポンサー主催のディナー等がある
- 近場にHyattやHiltonホテルがあり、そこに宿泊する人が多い
- 2010年も開催予定

MySQL Conference & Expo 2009 での主な行事

- 新製品や業務提携の発表
 - オラクルによるサン買収の発表（今回はたまたま日程が重なっただけ）
 - MySQL 5.4（パフォーマンス改良版 MySQL）の発表
 - MySQL Cluster 7.0（機能強化・高性能化 MySQL Cluster）の発表
 - Embedded InnoDB の発表
- 事例や技術発表（セッション、BoF）
- 技術情報の交換の場
 - 有名どころの MySQL ユーザや開発者の大半が集結する

MySQL5.4 の発表

- ハードウェアの性能向上 (マルチコア化、ディスク本数の増加等) についていける RDBMS が求められ始めている
- Google などの外部企業を中心に、InnoDB の性能強化が行なわれている
- Sun でも取り組みが行なわれており、外部企業と連携してパフォーマンス改善版をリリース・サポート
- MySQL5.4 の特徴
 - InnoDB の CPU スケーラビリティ改善 (Google Patch)
 - InnoDB の I/O 多重度の増加 (Google Patch)
 - メモリ割り当てのパフォーマンス向上がオプションで可能に (tcmalloc)
 - サブクエリの性能向上ほか
- 近い将来は、バイナリログの性能向上など、直近で課題となっているパフォーマンス改善の多くが実装される予定

MySQL Cluster 7.0 GA の発表

- MySQL Cluster の最新バージョンの安定版を発表
 - マルチコア CPU 環境でリニアにスケールするようになった
 - ディスク I/O 本数が多重化され、IOPS (I/O per second) が向上した
 - オンラインでデータノードを追加できる
 - データ量の増大に対して、アプリケーションの修正 / 停止をせずにスケールアウトをダイナミックにできる

Community Friendly

- MySQL Enterprise と MySQL Community を一本化し、一般ユーザにも (MySQL Enterprise の機能を) 提供する
- 一般ユーザは、単に使うだけの人が大多数だが、ごく一部に「バグレポート投稿」や「パッチ提供」のようなアクティブな貢献をしてくれる方がいる
- そういう方を大切にしていきたいという思想

人気のあったキーノート



- Database We Can Believe In: Stories from the Front Lines (and Server Rooms) of Barack Obama's Online Presidential Campaign
 - Leigh Heyman ほか
 - 来場者からの評価が平均 4.50 点という高評価 (5 点満点中)
 - 昨年の米大統領選にて MySQL がいかに使われ、どのような問題が起こりどのように対処したかという話
 - メールの一斉送信に伴い数億レコードの INSERT が必要で、そのパフォーマンス問題にいかに取り組んだか、等

人気のあったセッション

- Monitoring 101: Simple Stuff to Save Your Bacon
 - Ronald Bradford(42SQL), 5.00
 - ハードウェア、OS、MySQL の各ポイントについて、何をどのように監視するかについて
- Mastering the Art of Indexing
 - Yoshinori Matsunobu (Sun Microsystems) , 4.71
 - 範囲検索、マルチカラムインデックス、Covering Index、InnoDB の insert buffer、メモリサイズ、パーティショニングなど、各技術要素を踏まえたインデックスチューニング術
- Rethinking MySQL, Enter Drizzle
 - Brian Aker (Sun Microsystems) , 4.58
 - Drizzle の設計思想や現在の開発状況について全般

人気のあったセッション / キーノート

- Crash Recovery and Media Recovery in InnoDB
 - Heikki Tuuri (Oracle) , 4.50
 - クラッシュリカバリやディスク障害時からの復旧がどのように行なわれるかのメカニズムについて。REDO ログファイルのフォーマットや、Doublewrite buffer の存在意義などの内部構造の詳細にも踏み込んだセッション
- MySQL and Search at Craigslist
 - Jeremy Zawodny (Craigslist) , 4.47
 - Craigslist において、Perl+MySQL+Sphinx がどのように使われているかの詳細

日本からの参加者

- 19名のパートナーおよびお客様が日本から参加
- 4名がセッションで発表
 - 奥 一穂さん (Cyboze Labs) : Using Q4M Storage Engine
 - 斯波 健徳さん (ST Global) : Spider Storage Engine
 - 梶山 (Sun) : MySQL empowers Mission Critical financial systems
 - 松信 (Sun) : Mastering the Art of Indexing